田村ひろゆきの議会トーク!







■田村ひろゆきの自己紹介

1978年7月生まれ 46歳2018年12月の選挙で初当選2022年12月の選挙で2期目当選

「徹底した情報公開」

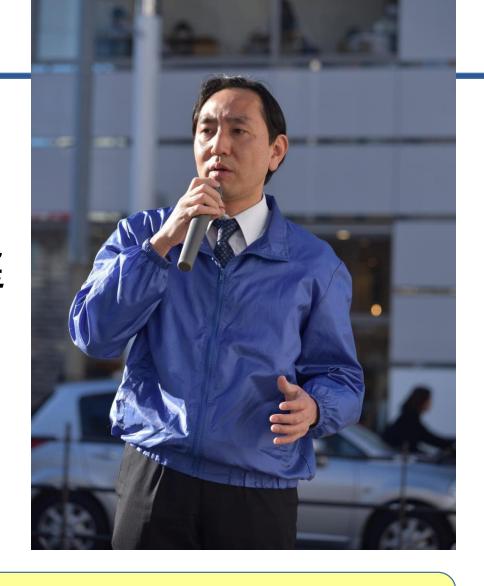
「無所属を貫く」

などを基本姿勢として掲げる









SNSで日々情報発信中!

本日のトピック

- ◇市長に池沢たかし氏が再選 投票率は過去最低
- ◇4月からの給食調理業務委託できず外注弁当で対応へ
- ◇田無三中の建替 学校の位置を決めるのは誰?
- ◇「幹部職員の職務遂行に関する決議」を全会一致可決
- ◇震災用井戸等のPFAS検査
- ◇学童クラブの過密化対策 タイムシェアを拡大
- ◇どうする?旧ひばりが丘中学校跡地活用
- ◇在宅避難対策の普及啓発 携帯トイレを全世帯に

■市長に池沢たかし氏が再選 投票率は過去最低

【市長選挙】 投票率32.72%

池沢 たかし 当選 37,171 票 ※自民・公明推薦 いでしげ美津子 11,092 票 ※共産公認 生活者ネット推薦



杉浦 未来

6,171 票

【市議会議員補欠選挙】

千間 いずみ 当選 22,331 票 ※立憲公認

せきやすあき 19,924 票 ※自民推薦

大村 しずか 10,204 票



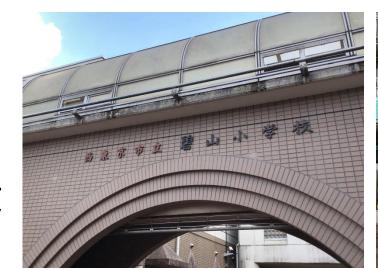
■4月からの給食調理業務委託できず 外注弁当で対応へ

碧山小と明保中の給食調理委託事業者が4月からの契約を辞退 ※昨年の10月に2度の異物混入事故を起こしたことを受けて

⇒外注弁当での対応に

今回の課題は?

- ①給食調理員の労働環境
- ②契約のあり方
- ③市長、議会への情報共有の遅れ 市長への報告3/7 議会への報告3/11以降 教育委員会の一部で抱え込んでしまい組織的な対応できず





■田無三中の建替 学校の位置を決めるのは誰?

- 1961(昭和36)年建築で築60年超 建て替えの予定
- ・市では「学校を核としたまちづくり」を進めていて、学区域内にある他の公共施設との複合化についても検討されている

学校の位置は誰が決めるのか?で答弁訂正 当初の答弁「建替協議会の意見を踏まえて教育委員会が決定」 訂正後の答弁「市長が決定する」

事前になぜこのような大事な問題の認識が共有されていなかったのか 議員からの強い質問を受けて変更した?

■「幹部職員の職務遂行に関する決議」を全会一致で可決

- 3月議会の予算審査は異例の展開に
- 給食調理業務委託の入札不調により、提出済の予算を訂正
- ⇒予算特別委員会2日間開催できず
- 学校の位置の決定ついての答弁訂正⇒半日ストップ
- 総括質疑の調整の過程でのミス⇒丸一日ストップ

「幹部職員の職務遂行に関する決議」全会一致で成立

幹部職員には自身の職責の重さを十二分に自覚し、その職務を今一度 省みること、市長・副市長・教育長には幹部職員が本来の職責を果たせ る環境を整え、指導育成することを強く求める

■当初予算は大差で成立も 厳しい指摘相次ぐ

令和7年度一般会計当初予算

- 総額 886億9408万3千円(過去最高-前年度比10.4%増)
- ・子どもの医療費助成 10月から所得制限に加えて200円の自己負担も撤廃
- ・防災対策、防犯対策の強化など





⇒賛成多数で可決

予算審議の混乱、教育委員会をめぐる様々な重大事案には厳しい指摘相次ぐ

■3月議会の一般質問は ※詳細は田村ひろゆきのHPに

- ①市長選挙について
- ②議会への情報提供について
- ③PFAS対策について
- ④平和事業について
- ⑤学童クラブの過密化対策について
- ⑥ひばりが丘中学校跡地活用について
- ⑦公園施設の改修、遊具等の更新について
- ⑧放射第7号線の暫定交通開放に伴う交通状況の変化について
- ⑨学校給食への異物混入について
- ⑩図書館構想について



■震災用井戸等のPFAS検査

問実施する水質検査の概要、目的、公表についての考え方は。

答 市民の不安払拭のため、市所有の震災用井戸、飲用としては使用されていない学校井戸、観測井戸についてPFOS及びPFOAの水質検査を予定。調査井戸の所在地と測定値を公表する。

問暫定基準値を超えた場合の対応は。

答 国や東京都、周辺自治体の動向を注視する。

問動向を注視とはどういうことか。ただ見るだけなのか。

答 広域的な観点から適切な対応を図ることが必要。そういった意味で、国や東京都、周辺自治体の動向を注視、注目する。

注目するのはいいが、その上でどのような対応ができるのか考えるべき

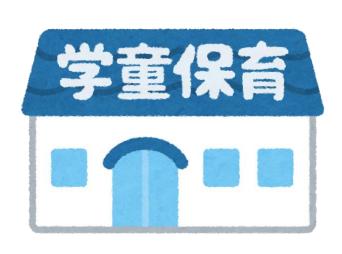
■学童クラブの過密化対策 タイムシェアを拡大

問 今年度タイムシェア事業を行った3校の具体的な効果は。

答 定員に対する登所人数の割合が約20%軽減された。

問 中期的な対応として小学校内に移行するとのことだが、メリット・デメリットは。

答 小学校の外に移動することなく学童クラブに行けるため、安全面でメリットがある。校庭や体育館を利用する場合、学校と調整が必要という課題がある。



タイムシェアは令和6年度の柳沢小学校、保谷小学校、明保中学校の3校から、令和7年度には碧山小学校、保谷第一小学校、向台小学校、谷戸第二小学校の4校を拡充し、計7校に

■どうする?旧ひばりが丘中学校跡地活用

- ・広さ 18,362㎡ 旧校舎解体後、教育委員会が更地として管理
- ・学校用地としての跡地活用は 令和16年度以降を想定
- それまでの間の活用を検討
- •1月に開催された説明会・意見交換会で、具体的な活用内容として、誰もが集える広場、ボール遊びができる広場、テニスコート施設が示されるも・・・
- ・近隣住民から、騒音や砂ぼこりなど様々なご不安の声

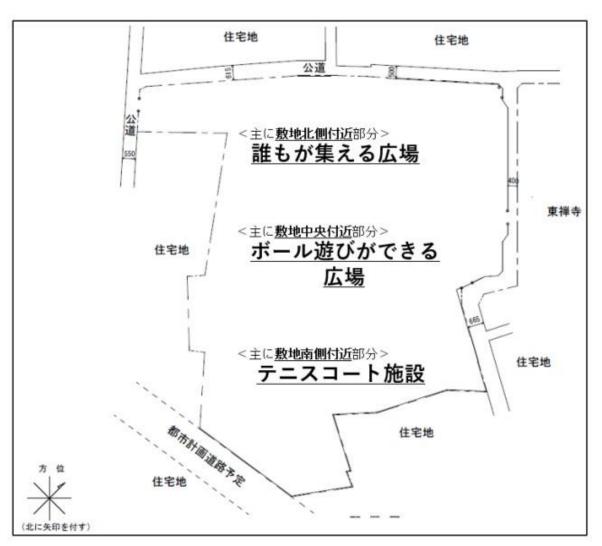


図3 跡地活用のイメージ(案)

■防災対策関連の新たな取り組み

(1) 防災キャビネットの設置

田無・保谷両庁舎のエレベーター内に防災キャビネットを設置

LEDライト、保存水、非常食(クッキー)、アルミシート、ティッシュペーパー、トイレシート、消臭剤、非常用ホイッスル等

(2)トイレカーの導入

トラックタイプ(洋式簡易水洗トイレ:普通4室、多機能1室)

導入後は、災害派遣トイレネットワークに加盟

(3)携帯トイレの全戸配布

在宅避難への備えの啓発を目的に、啓発用リーフレット及び携帯トイレ15回分を全世帯に配布

平時からの備えの見直しや防災意識の向上を図る

■闇バイト対策

市民が防犯対策として購入した防犯設備費用の一部を補助

- -開始時期 令和7年6月下旬(予定)
- ・補助対象品目(品目を合算した申請も可)
 - ①防犯カメラ②録画機能付きドアホン③センサーライト
 - ④防犯フィルム ⑤その他、侵入盗被害に有用な防犯機器等
 - ※令和7年4月1日以降購入分を対象とする予定
- ・補助対象者 市内住宅に居住している方 市内に賃貸住宅を所有している方

•補助額 対象経費の1/2(限度額4万円)※賃貸住宅の所有者限度額25万円

防犯力メラ作動中

■今年も高校生インターンシップを受け入れ

- ・平日は主に議会傍聴 委員会が空転した日は研修日に当たらず 議会が「動いている」様子を見てもらえてよかった・・・
- ・ 土日の研修では市内のイベント等に同行

「本気で市民のことを考えて議論する姿が印象的」「この経験を生かして地元の議員について調べたい」「政治は面白い!!ということを知ることができた」「政治を身近なものにするという思いを感じた」





「市民との会話が議員の仕事という言葉が心に残っている」

議会トーク! これからも続けていきます





